

講座番号

歴史・郷土史

022

# 地域社会史

地域社会のルーツから現代をフォーカスする

## 講座内容

わたしたちの身近にある地域社会には、どのような歩みと文化があるのかを垣間見ることで、わたしたちへ何かを語りかけています。今回は、ドラマの舞台になった地域に視点をあてて、その地域社会の文化や風習から、わたしたちの生活への道標と明日へのヒントを模索していきます。

期 間	10月19日～12月14日	受講料	12,500円
曜 日	土曜日	定 員	20名
時 間	10:00～12:00	会 場	横浜・関内キャンパス
回 数	全5回	持ち物	筆記用具
教 材	講師が毎回レジュメやプリントを用意します。		

## 講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	10月19日(土)	「北の国から」の叫び ドラマの舞台となる富良野や夕張など北の大地は過疎化がすすんでいます。過疎化とともにドラマの舞台も存続の危機にあります。人口減少社会に伴い地域社会を存続させていく方途を考察していきます。
2	11月 2日(土)	「マッサン」にはじまる国際結婚の喜びも悲しみも幾年月 「マッサン」こと竹鶴政孝ほか国際結婚を通して和洋折衷文化に貢献した物語を紹介します。
3	11月16日(土)	「おしん」から「おくりびと」まで日本の原風景を探る 「おしん」や「おくりびと」の舞台である庄内を通して日本の原風景を探っていきます。
4	12月 7日(土)	「崖の上のポニョ」のねがいは・・・ 「崖の上のポニョ」の舞台である鞆の浦は歴史上の分水嶺になった地でもあります。それは何かを考察します。
5	12月14日(土)	「忠臣蔵」よ永遠なれ 「忠臣蔵」こと赤穂事件は様々な問題提起を現代社会にも投げかけています。この点に関して考察します。

## 講師紹介



### 加藤 壽宏(かとう としひろ)

本学国際文化学部非常勤講師

主要著作：「日本における公共事業と港湾・空港施設の現状と課題：社会資本整備と財政投融資を中心に」(日本港湾経済学会喜多村賞・奨励賞)、「海と空の港大辞典」(分担執筆)、「横浜のシルクロード：生糸―港制にみる社会・経済・文化の諸相」ほか